



令和7年8月号 船生第二だより

矢板警察署
43-0110

船生第二駐在所
47-0149

栃木県内の水難事故発生状況

○昨年（令和6年）中の水難事故発生状況

- ・ 5件5人（うち5人死亡）の水難事故が発生
- ・ 年齢層別 50歳以上の方が3件3人
- ・ 場所別 河川が5件5人
- ・ 行為別 魚とり・釣りが4件4人



○夏期における水難自己の特徴

- ・ 夏の時期は水に親しむ機会が増えるため、県内では河川における、魚とり、釣り、水遊び中の事故が多発する傾向にあります。
- ・ 川の上流で大雨が降ると、雨の降っていない下流でも急に流れが速くなることや、増水することがあります。

水難事故を防止するポイント

○小学生以下の子供に対する注意

- ・ あらかじめ水辺で遊ぶ危険性について話しておきましょう。
- ・ 必ず保護者が同伴し、決して目を離さないください

○中学生や高校生に対する注意

- ・ 泳げないのであれば、雰囲気にならされ無理して水に入らない。
- ・ 「遊泳禁止」の場所では絶対に水に入らない。
- ・ 若さゆえの無茶をしないようご家庭で指導する。



○魚釣りや水遊びの際の注意

- ・ 体長が優れないときは、水に入るのを控える。
- ・ 水に入る際は、ライフジャケットやウェットスーツを着用する。
- ・ 上流の空が暗くなったり川が濁り始めたら、すぐに岸に上がる。

